

系	統	2液型エポキシ樹脂系注入接着剤
特	長	1) コンクリート湿潤面や鋼材に対する接着性に優れる。 2) 粘度が低く注入作業性に優れる。
用	途	1) 鋼板接着注入用（湿潤面） 2) 湿潤面ひび割れ注入 3) NEXCO 構造物施工管理要領（令和2年7月） あと施工アンカーエポキシ樹脂適合品 4) 旧建設省総合技術開発プロジェクト コンクリートの耐久性向上技術の開発 平成元年5月 アルカリ骨材反応被害構造物（土木）の補修・補強指針（案） 注入材の品質規格 1種適合品
配	合	主 剤：硬化剤 = 2：1 （重量比）
荷	姿	10kgセット （主剤／6.67kg、硬化剤／3.33kg）
外	観	主 剤…無色透明液状 硬化剤…淡黄色透明液状 混合物…淡黄色透明液状

可使時間の目安

タ イ プ	通 年 用			
温 度 [°C]	5	10	20	30
可 使 時 間 [分]	120	90	60	20

比	重	1.15±0.05 （硬化物）
貯 蔵 保 証 期 間		12か月 （未使用、冷暗所保存）
消 防 法 に よ る 区 分	主 剤	危険物 第4類 第3石油類 非水溶性
	硬化剤	危険物 第4類 第3石油類 非水溶性
毒 物 及 び 劇 物 取 締 法	主 剤	該当しない
	硬化剤	該当しない
使 用 方 法		1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。 2) 主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。 3) 電動ポンプ、足踏みポンプ等で、混合物を注入する。
使 用 上 の 注 意		1) 接着面の表面処理を十分に行う。（レイタンス、汚れの除去） 2) 主剤と硬化剤の混合攪拌時、空気を巻き込まないように、低速で攪拌を行う。 3) 可使時間内に作業を終了する。 4) シンナーや水を混入して使用しない。



注 意

1. 健康上、注意を要する物質を含有しています。
2. 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
3. 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
4. 詳細については安全データシート（SDS）を参照してください。